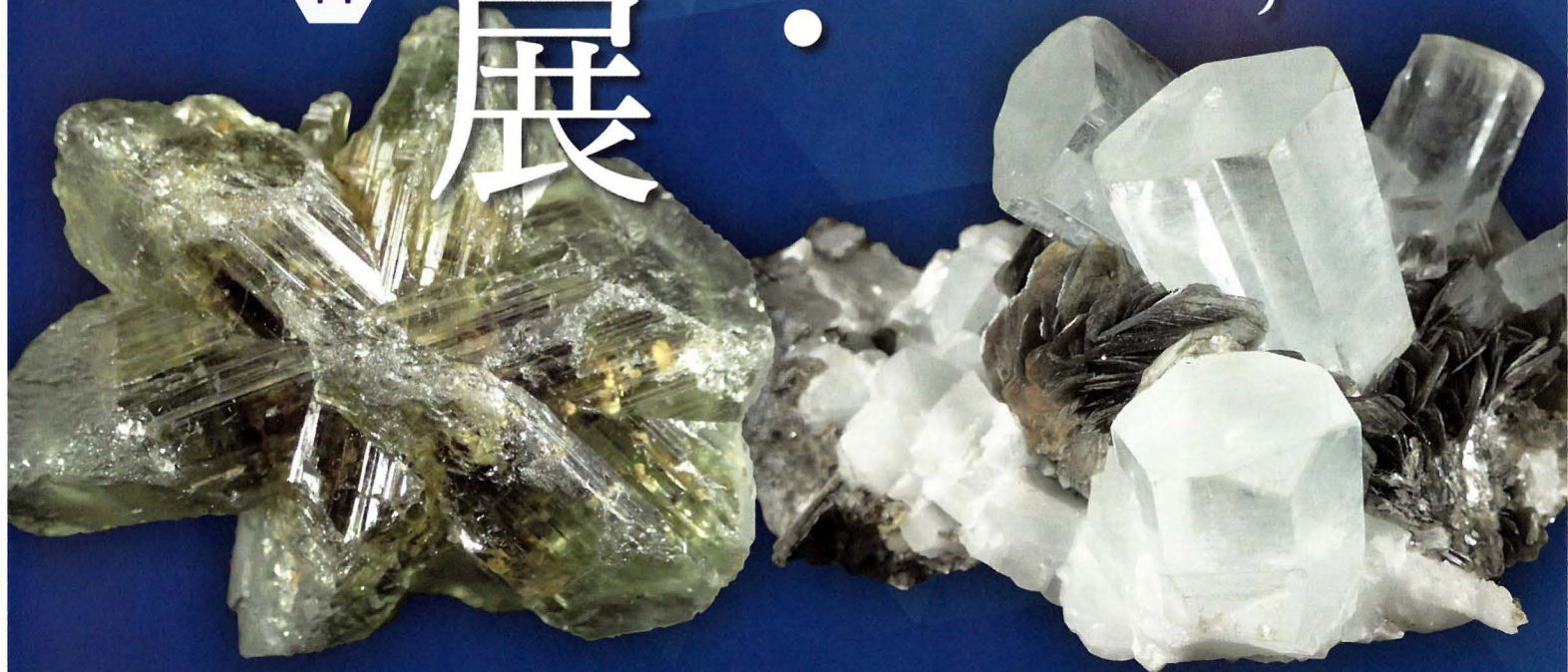


2019年  
企画展

# 魅惑の 緑柱石・ 金緑石展

ベリリウムの華

観  
覧  
無  
料



開催  
期間

令和元年 9月10日(火)

～令和元年 11月4日(月)

会場

石川町立  
歴史民俗資料館

企画展記念講演会

## 「阿武隈高地の地質」

令和元年 10月20日(日) 午後2時～

講師/蟹澤 聰史 先生(東北大学理学研究科名誉教授)

会場/石川町文教福祉複合施設「モトガッコ」

福島県石川郡石川町字関根165

石川町立歴史民俗資料館

開館時間

午前9時～午後4時  
(入館は午後3時30分まで)

休館日

月曜日(月曜日が祝日の場合は翌火曜日休館)



# 企画展

# ～ベリリウムの華～

# 魅惑の緑柱石・金緑石展

## 開催主旨

緑柱石とはベリリウム (Be) とアルミニウム (Al) を主成分とするケイ酸塩鉱物の一種で、その化学組成は  $Be_3Al_2Si_6O_{18}$  と表されます。また結晶形は六方晶系に属するため、多くは六角柱状の結晶、またはそれらが集合した亜平行連晶をなして産出します。一方の金緑石は緑柱石と同様にベリリウム・アルミニウムを主成分とし、化学組成は  $BeAl_2O_4$  と表される酸化鉱物です。緑柱石・金緑石の多くはペグマタイトに含まれています。

石川の緑柱石は1893(明治26)年に東京帝国大学から出版された「阿武隈高地の古生界」と表した英文字の論文の中に、緑柱石の英語名“Beryl”の文字で掲載されていますが、これが学術的に初めて紹介された論文となっています。

国内の数ある産地のなかで石川の緑柱石は、結



金緑石 (ChrysoBeryl)



緑柱石 (Beryl)

晶の大きさ、産出量の多さで他の産地を圧倒しており、そのためアジア太平洋戦争(1941～1945)の末期には軍部の要請で、希少金属のベリリウム資源として回収された記録が残っています。

緑柱石の天青色透明で無傷な結晶はアクアマリンという3月の誕生石に加工され、ちまたに流通していますが、それらのすべてはブラジルなど海外から輸入したものです。本企画展では石川地方から産出した原石とファセットカットした大粒の宝石を公開しますが、専門家の間でも大変貴重なものと評価されています。

中生代白亜紀中期(約1億300万年前)に形成された阿武隈花崗岩帯の高地。その高地の一角に誕生した魅惑の緑柱石・金緑石を一堂に会し、多くの方々に見ていただきたく企画展を開催しました。



緑柱石 (Beryl)



金緑石 (ChrysoBeryl)

## 展示内容

- ◆ 石川地方のペグマタイトから産した緑柱石・金緑石のいろいろ
- ◆ 石川地方の緑柱石の産状写真 (図録にも採録＝新屋敷・和久・秋台など)
- ◆ 「阿武隈高地の古生界」(英文)の中のBeryl部分の複写
- ◆ 奥会津から産した非ペグマタイト性の緑柱石
- ◆ 県内外の緑柱石 ◆ 世界各地の緑柱石・金緑石
- ◆ ファセットカットした宝石 (アクアマリン)

お問い合わせ

石川町立歴史民俗資料館

〒963-7845 福島県石川郡石川町字高田200-2 TEL・FAX/0247-26-3768

